

児童書オーディオブックに 第1弾「モモ」配信で本格化

書籍を音声化してインターネット配信する㈱オトバンク（久保田裕也社長）は7月28日、児童書分野のオーディオブックを本格化すると発表した。第1弾として、ミヒヤエル・エンデの「モモ」を配信するという。

同作は1976年に岩波書店から刊行されたドイツ児童文学のベストセラー。音声配信にあたり、アニメ「アンパンマン」でバタコさん役を務める声優の佐久間レイさんが朗読する。配信時間は13時間で、

価格は1,836円。

同社は視覚障害があっても読書を楽しんでもらう仕組みをつくろうと、配信サービス「FeBe」を2007年に設立。現在約2万冊を音声化してネット配信しており、会員数は20万人以上に上る。同社は「保育園や児童養護施設などでも活用していただければ」と話している。

（福祉新聞・第2822号 2017年8月7日）